

長期ステロイド使用後に親子で全身症状を経験した成人・小児アトピーの経過 (38 歳 男性)

症例 ID：001-30-KM8 | 記録日：2016 年 5 月 31 日

1. 診断・治療前経過

小児期から汗をかくと肘裏、腹部、股下にかゆみがあり、社会人になって 3 か月頃に全身へ湿疹が広がりました。ネリゾナを使用し、その後 6～7 年間は月 1～2 回程度の使用を続けました。娘にも 2 歳頃から皮膚症状が出て、親子で外用治療を受けていました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	成人本人はネリゾナを使用し、娘にもステロイド外用薬を使用しました。
製品名	ネリゾナ。娘の製品名は不明です。
強度	不明です。
使用期間	成人本人は少なくとも 6～7 年間、間欠的に使用しました。
中止時期	松本医院での治療開始前後に中止しました。
来院前／後	来院前に親子とも使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
社会人 3 か月頃	発症・悪化	全身に湿疹が出てネリゾナの使用を開始しました。
その後 6～7 年	使用継続	肘裏の湿疹に月 1～2 回程度使用しました。
娘 2 歳頃	小児症状	娘に軽い症状が出て、約 2 年間外用治療を受けました。
治療開始後約 2 週間	症状の強い時期	高熱、強いかゆみ、全身の腫れ、黄色い浸出液がみられました。
同時期	娘の経過	娘にも全身の湿疹、痛み、かゆみが強く出ました。
治療開始 2 年時点	経過中	検査値はピークを越え、親子とも治療を継続していました。

4. ピーク時期

ピークは、治療開始後約 2 週間に、高熱、全身の腫れ、強いかゆみと黄色い浸出液が重なった時期です。

5. 困りごと

- 成人本人に高熱と全身の腫れ、浸出液がみられました。
- 小学校入学直後の娘が、痛みとかゆみで毎晩泣く状態となりました。
- 親子同時の治療となり、生活上の負担が大きくなりました。

6. 経過のまとめ

親子ともに症状の強い時期を経ながら治療を続け、2 年時点では検査値がピークを越えていました。皮膚状態にはなお波があり、治療を継続している段階でした。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。